

保存版

第16号

令和4年
10月1日発行
(年1回発行)

角田市認知症情報誌

みんなで笑顔

認知症になっても笑顔で過ごせるまち 角田市



事務局 角田市地域包括支援センター(ウエルパークかくだ内)
〒981-1505 宮城県角田市角田字柳町35-1 ☎ 0224-61-1288

こんなことで困ったり悩んだりしていませんか？

- もしかして認知症？どこに相談したらいいの？
- 自宅での介護の方法を教えてください！
- 介護保険サービスを利用したい。どうしたらいいの？
- お風呂場に手すりをつけてほしい！

介護のこと

- 介護に疲れてしまった
- 離れて住む一人暮らしの親のことが心配…



家族のこと

- お金の管理に自信がなくなってきた
- よくわからないまま必要ないものを買わされそうになった



お金のこと

そんな時は…



角田市地域包括支援センターへ



健康のこと

- 近頃足腰が弱ってきた。転ばないようにするには何をしたらいい？
- 最近物忘れがひどくなってきた
- 一人暮らしで持病もありもしもの時不安です



ご近所のこと

- 服やくつがチグハグな人をよく見かける
- 最近顔を見かけない高齢者がいて心配…
- 近所で怒鳴り声が聞こえる。もしかして虐待を受けているのかも？
- 一人暮らしのお年寄りが最近近所をうろろしている。帰り道がわからないみたい…



角田市総合保健福祉センター ●阿武隈急行角田駅より
ウエルパークかくだ 車で2分 徒歩5分



早めに気づいて早めに
対応することで進行を抑える
こともできます。

認知症の初期症状と対応の例



認知症は少しずつ進行し、症状が変化していきます。家族や周囲が認知症を理解し、進行に合わせて上手に対応していくことが大切です。

正常なレベル

軽度認知障害

認知症

認知症の進行

本人の様子
の例

本人・家族の心構え



5年前後で
約半数が
認知症に！

発症

初期

認知症を有するが
日常生活は自立

認知症の疑い

●物の忘れはあるが、金銭管理や買い物、書類作成等、日常生活はほぼ自立している。



- 買い物や事務、金銭管理等にミスが見られるが日常生活はほぼ自立している
- 頭の中に霧がかかったようだ
- 約束が思い出せない
- 物事が覚えにくい
- やる気がでない
- 不安が強い
- 「物を盗まれた」などのトラブルが増える
- 失敗を指摘すると怒り出すこともある

- 物の置き忘れ等が増えたら早めに相談する。
- 今までの家庭内の役割を続ける。
- 本人が地域行事やボランティアなどに参加する気持ちになるように、働きかける。
- いつもと違う、何か様子がおかしい、と思ったら早めにかかりつけ医や地域包括支援センターに相談する。

家族の「気づき」がとても大事

- 接し方の基本やコツなど理解する。
- 家族間で介護のことについて話し合う。
- 介護で困ったことがあったら抱え込まず、かかりつけ医や地域包括支援センターに相談する。

おしゃべりカフェ便り

おしゃべりカフェは、認知症の人やその家族、地域住民やサポーターがお互いに交流したり、情報交換をしたりする場所です。参加者の体験談から学べたり、息抜きができたり、話すことで気持ちが楽になったりします。予約は不要です。ぜひお越しください。



日 時 毎週月曜(年末年始・祝日休み) 13:15~14:45

場 所 ウエルパーク内 椿の湯

※お話し相手のサポーターさんも随時募集しています。



カフェの参加者が 詠んだ川柳

- ・わからずに やたらとボタン 押してみる
(ときよし 様)
- ・ふと止まる 私は何しに ここに来た
(つねさん 様)
- ・何回も またまた聞くと うるさがれ
(T・T 様)
- ・友達と スマホ教室 楽し時
(おしゃべり上手になりたい 様)

認知症に関する書籍紹介

角田市図書館で貸出を行っている認知症をテーマにした書籍をご紹介します。

「認知症の人を元気にする言葉かけ・不安にさせる言葉かけ」(著者：尾渡順子／中央法規出版)

介護の場面や認知症状出現時に認知症の人が安心して落ち着く言葉かけと対応のコツを、場面別に紹介。

「みんなでまなぼう認知症のこと」(監修：平野成樹／汐文社)

うっかり忘れと認知症の忘れ方のちがいはじめ、認知症の人がどのようなことで困っていて、まわりの人たちがどのように接したらよいのかを、マンガやイラストとともに紹介。

「認知症世界の歩き方」(著者：寛 裕介／ライツ社)

認知症のある人が経験する出来事を「旅のスケッチ」と「旅行記」の形式にまとめ、だれもが身近に感じるストーリーで紹介する。

認知症に関する検査ができる主な医療機関 (角田市内・近隣市町)

まずはかかりつけ医に相談しましょう。認知症に関する検査ができる医療機関や認知症疾患医療センターがあります。かかりつけ医の紹介状が必要なことがありますので事前に連絡の上、受診しましょう。

所在地	医療機関名	住所	電話番号
角田市	仙南病院	角田市角田字牛館16	0224-63-2003
	金上病院	角田市角田字田町123	0224-63-1032
	名取医院	角田市角田字南61-1	0224-63-2347
大河原町	みやぎ県南中核病院	大河原町字西38-1	0224-51-5500
川崎町	川崎こころ病院 (もの忘れ外来)	川崎町大字川内字北川原72	0224-85-2333
柴田町	仙南中央病院	柴田町北船岡1丁目2-1	0224-54-1210
白石市	公立刈田総合病院	白石市福岡蔵本字下原沖36	0224-25-2145
	精神科病院 仙南サナトリウム ^{プラザ} (認知症疾患医療センター)	白石市大鷹沢三沢字中山74-10	0224-26-3101 (直通 0224-22-0266)
山元町	宮城病院	山元町高瀬字合戦原100	0223-37-1131
岩沼市	南浜中央病院 (認知症疾患医療センター)	岩沼市寺島字北新田111	0223-24-1861 (直通 0223-24-4101)
	総合南東北病院	岩沼市里の杜1-2-5	0223-23-3151

認知症サポーター養成講座の報告 サポーター数5,294人(令和4年9月末現在)



認知症はこんな病気だったとよくわかった。もしも、おじいちゃんとおばあちゃんになったらやさしく笑顔で教えてあげたい。

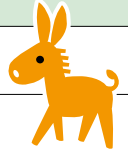


認知症の人も周りが普通に接していれば普通の人のように過ごせるんだなあと思った。



初めて認知症について知りました。紙芝居を見て、認知症の人とどのように話せば良いのか学べました。

開催日時	団体名	受講者	内容
6月7日(火)	桜小学校	3年生21名、教員2名	DVD学習、記憶のつぼの寸劇、紙芝居
7月4日(月)	七十七銀行角田支店	職員8名	講師による講話、質疑応答
9月9日(金)	角田中学校	2年生188名、教員8名	講師による講話、ビデオレター、DVD学習
9月13日(火)	北郷小学校	4年生27名、教員2名	DVD学習、記憶のつぼの寸劇、紙芝居



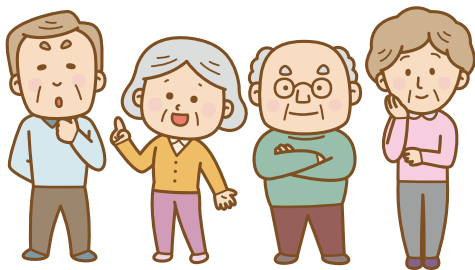
認知症サポーター養成講座 受講者募集

角田市では「認知症になっても笑顔で過ごせるまち」づくりを目指し、認知症サポーターを養成しております。ご近所やお仲間に「待ち合わせの日時をよく間違える」「お金の計算間違いが多い」という方はいらっしゃいませんか。もしかしたら、認知症の初期症状で戸惑っているかもしれません。物忘れがあっても、いつまでも

住み慣れた地域で過ごせるよう自分の事として認知症について一緒に考え、学んでみませんか。各地区、団体、小中学校、PTA、会社の研修会等での認知症サポーター養成講座の開催も受け付けております。お気軽にお申し込みください。受講者には、認知症サポーターの証としてサポーターカードをお渡しします。

申し込み・問い合わせ先

角田市地域包括支援センター 電話 0224-61-1288



事務局からのお知らせ

事務局では、より良い情報誌になるように皆さまからの介護体験・川柳・ご本人からのメッセージ等をお待ちしております。

角田市地域包括支援センター (ウエルパークかくだ内)

〒981-1505 宮城県角田市角田字柳町35-1

TEL 61-1288 FAX 63-3975

E-mail: tiikihokatsu@city.kakuda.lg.jp

編集後記

認知症情報誌「みんなで笑顔」第16号をお届けいたします。

今回は、高齢の方々の地域での生活を応援する、地域包括支援センターをもっと知っていただけるように特集を組みました。どこの誰に相談したら良いかが分からない時には、気軽に地域包括支援センターに声をかけてみてくださいね。(佐)